

ふくみね

令和元年9月13日
高田小学校便り
No. 5



『ふれあいの庭』完成式典 校長あいさつ

2学期の始まりと同時に、学校環境緑化モデル事業『ふれあいの庭』完成式典を、お集りの皆様と迎えることができましたこと、心よりうれしく思います。



本日はご多用の中、兵庫県緑化推進協会 辻内郁夫 様、株式会社ローソン上郡神明寺店 茶谷晋輔 様、大和商事株式会社 勝浦康治 様、上郡町産業振興課 中井哲也 様、上郡町教育総務課 深澤徹也 様、高田小学校PTA 山田壽範 様をはじめ、ご来賓の方々のご臨席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

今年度も学校の施設環境が大きく改善されています。1学期、普通教室に完成した空調設備。また夏休み期間中は、上郡町教育総務課様の決定により、正面玄関、児童玄関、体育館倉庫の扉を改修していただきました。開閉が楽になり、怪我の心配がなくなりました。

そして、大きく変わったのが、この池であり、それを囲む『ふれあいの庭』です。上郡町産業振興課様のご指導をいただき、この事業への参加が決定しました。八月十九日から工事が始まり、三十一日に完成を迎えました。中塚君のお父さんがお勤めになる大和商事様が担当していただきました。資金は、兵庫県緑化推進協会様の推薦により、国土緑化推進機構様から助成していただきました。その財源は、ローソンのお店にある「緑の募金箱」にお客さんが入れてくださった募金です。さらに池の周辺整備には、再生資源回収で得たお金を活用させていただきました。

ローソンを利用される全国の皆さん、再生資源回収に協力していただいている高田校区の皆さんの善意で古い池は、ビオトープとして生まれ変わりました。

この『ふれあいの庭』だけでなく、高田小学校の施設・設備には「成長していく子供たちにふさわしい環境を整えたい」という、たくさんの人々の願いが込められています。

まず、私たち職員がその願いに答えるために最善を尽くさねばなりません。私たちの教育は、常に池の水面に映し出されています。けっして、濁すわけにはいきません。

この式典を迎え、私たち職員はより決意を強くすることができました。これからも児童と共に『正をたのしみ正を踏み』ただ一筋に進んでいくことをお約束します。今後とも高田小学校へのご理解とご協力を賜りますよう、お集りの皆様にお願いを申し上げ、挨拶いたします。(9月5日)



9月の予定

10日(火) 自然学校(～14日 代休17日)	28日(土) 対話の輪 引き渡し訓練
17日(火) スクールカウンセラー来校	29日(日) 科学作品展表彰式
18日(水) 避難訓練	30日(月) 代休
19日(木) TCC③	10月10日(木) TCC④



全国学力・学習状況調査結果の概要（6年生）

1 学力調査の解答状況から見える特徴

- 国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」の力が高い。相手の意図を捉えながら話を聞いたり、相手と自分の意見を比べて考えを述べたりする力、さらに解答の目的に応じて内容の大体からふさわしいものを選択して読む力が付いています。
一方で、条件(キーワード・字数・指定された内容)に合うように、自分の考えの理由を明確にしてまとめること(記述問題)、また漢字の同音異義語に課題が見られます。
- 算数では、グラフから得られる情報を活用し、問題を解決する力が高いです。
一方で、数や演算の表す内容に着目して、計算の仕方を書くこと(記述問題)に課題が見られます。

2 児童質問紙の回答状況から見える特徴

- 学習したことが、将来社会に出たときに役立つと思っている児童が多くいます。
- 家で自分で計画を立てて学習できている児童が多くいます。
- 「自分には良いところがある」「学校が楽しい」と感じる児童が少なく、自己肯定感が低い傾向があります。

3 学校の取組

- 「従来通り」を脱却し、クラスの課題に対応した授業展開と、綿密な教材研究を行う。
- キーワード・文字数・内容等、条件を黒板に示し、自分の考えを書かせる時間を授業の中に位置付け、記述力を高める。
- 主問題後にもう1問取り上げ、自力解決させた後に考えを説明し合うことで、学習内容の定着度を高める。
- 宿題、日記、委員会活動、行事における教師しか知りえない児童の頑張りを全体や個人に伝え、自己肯定感を高める。
- 係活動、委員会活動、行事では、互いの良さや可能性を発揮できる場を設定し、課題を解決することを通して、主体的に考え生活を充実させていこうとする態度を養う。

4 保護者の皆様へ

今回の学力調査では、全体的に高い正答率が見られました。児童質問紙ではそれを支える実態として、家庭で計画的な学習に取り組んでいること、普段2時間以上学習している児童の割合が全国の倍に達していること等、児童がよく努力している姿が確認できました。

児童たちの学びをこれからも支えるために、次の3点でご理解、ご協力をお願いします。

- ① 家庭学習の環境 ... 学習する場所・時間の習慣化、静かな環境づくり
 - ② 宿題と自主学習（ふくみねノート）... 励ましのコメント記入による学習の見守り
 - ③ 望ましい生活習慣 ... 早寝・早起き・朝ご飯、家庭学習が身に付くまでの寄り添う姿勢
- ※特に、家庭でのインターネット、ゲーム、テレビ等のルールづくりと家庭全体での徹底**

今回の結果を踏まえ、教育活動を学校全体で見直し、授業改善を推し進め、さらに効果的な実践が展開できるよう取り組みます。今後ともご支援ご協力をよろしくをお願いします。

なお、この調査は、6年生を対象に4月に行われたものです。結果は、学力の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。これらが児童の特徴の全てを説明しているものではないことを、ご了承ください。